



## 2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ベルク

コード番号 9974

URL https://www.belc.jp

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 原島 一誠

問合せ先責任者(役職名) 専務取締役コンプライアンス室長兼財務

(氏名) 上田 英雄

(TEL) 049-287-0111

経理部・業務サポート部管掌兼法務担当

四半期報告書提出予定日 2021年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	73,369	3.8	3,341	△21.9	3,551	△20.8	2,401	△6.6
2021年2月期第1四半期	70,668	23.1	4,277	110.8	4,485	107.5	2,570	81.1

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 2,412百万円(△6.7%) 2021年2月期第1四半期 2,586百万円(82.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	115.07	—
2021年2月期第1四半期	123.18	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	141,427	77,736	55.0
2021年2月期	136,558	76,283	55.9

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 77,736百万円 2021年2月期 76,283百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	40.00	—	46.00	86.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	43.00	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	283,597	△0.3	11,308	△5.2	11,996	△5.4	8,031	△9.0	384.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	20,867,800株	2021年2月期	20,867,800株
② 期末自己株式数	2022年2月期1Q	1,153株	2021年2月期	1,153株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	20,866,647株	2021年2月期1Q	20,866,760株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想の前提条件その他事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。感染拡大の防止策を講じ、ワクチン接種を促進するなかで、政府の各種政策の効果等もあり、持ち直しに向かうことが期待されます。しかしながら、国内外の感染症の動向や金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染者数の動向が日々変化し、緊急事態宣言の発令による外出自粛や、消費者の行動変化による買い控えが依然として続く中、業種・業態を越えた競争の激化及び困難な状況が続く人材確保等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、スーパーマーケットとして地域社会の人々により充実した生活を提供すべく、「Better Quality & Lower Price」を掲げ、おいしく鮮度の良い商品の販売、価格訴求及びお客さまに支持され信頼される店舗づくりを推進いたしました。

主な取り組みにつきましては、以下のとおりであります。

販売政策におきましては、各種感染拡大の防止策を講じながら全店通常営業を継続し、商品供給に努め、地域のライフラインとしての役割を果たしてまいりました。4月にはバルクカード会員様200万人突破を記念し、豪華賞品が当たる大型のキャンペーンを実施いたしました。また、チラシやSNSに加え、人気グループとのコラボレーションによるラジオ放送等を利用し、幅広い世代に向けた商品訴求も積極的に行ってまいりました。ネットスーパー「バルクお届けパック」は対応店舗を順次拡大し、利便性向上を図ってまいりました。さらに、お客様のレジ待ちを解消しスマートなお買い物ができるサービス「スマバルク」の導入も拡大いたしました。

商品政策におきましては、より良い産地からの商品調達、直輸入商品の開発を行うことにより、品質の良い商品をお求めやすい価格にてご提供いたしました。自社ブランド「くらしにバルク kurabelc (クラベルク)」は取扱を拡大し、毎日の暮らしにうれしい商品をお求めやすい価格にて順次発売いたしました。また、高まる内食需要に対応すべく、バルクこだわりのお惣菜を販売し、商品のアレンジレシピ提案等を実施いたしました。

店舗運営におきましては、当社最大の特長である標準化された企業体制を基盤にLSP(作業割当システム)の定着化、適正な人員配置、省力器具の活用による効率的なチェーンオペレーションを推進いたしました。

店舗投資におきましては、競争力の強化及び標準化の推進のため、既存店3店舗の改装を実施し、惣菜及び簡便商品の拡充、快適なお買い物空間を提供するための設備の更新を行いました。また、2021年3月埼玉県幸手市の「幸手南店」を閉店し、2021年5月末現在の店舗数は122店舗となりました。

物流体制におきましては、自社物流の強みを活かし、商品を産地やメーカーから大量一括調達することにより配送効率を高め、商品の価格強化、品質の安定化を目指しました。また、店舗作業に合わせた配送体制の見直しを引き続き行い、店舗運営の効率化に取り組みました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益(売上高及び営業収入)が73,369百万円(前年同期比103.8%)、営業利益が3,341百万円(前年同期比78.1%)、経常利益が3,551百万円(前年同期比79.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益が2,401百万円(前年同期比93.4%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,868百万円増加し141,427百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,121百万円増加し25,376百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が2,946百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,747百万円増加し116,050百万円となりました。この主な要因は、土地が2,851百万円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,415百万円増加し63,690百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ839百万円増加し35,588百万円となりました。この主な要因は、買掛金が1,958百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2,576百万円増加し28,102百万円となりました。この主な要因は、長期借入金金が2,775百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,452百万円増加し77,736百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1,441百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の状況が日々変化する中、ワクチンの接種が徐々に拡大し、経済活動が再開される期待も高まる一方、その収束時期は予測困難であり、景気状況も不安定なため、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

これら与件を考慮した結果、2022年2月期の業績予想につきましては、2021年4月9日に公表しております業績予想から変更はありません。今後、業績に大きな影響を及ぼす事項が発生した場合は速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,369	10,316
売掛金	4,282	5,011
商品及び製品	7,013	7,290
原材料及び貯蔵品	258	206
その他	4,331	2,551
流動資産合計	23,255	25,376
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	58,997	58,315
土地	33,083	35,935
その他(純額)	6,294	6,509
有形固定資産合計	98,376	100,760
無形固定資産		
投資その他の資産	1,443	1,494
繰延税金資産		
繰延税金資産	2,371	2,510
差入保証金	8,152	8,065
その他	3,016	3,276
貸倒引当金	△56	△56
投資その他の資産合計	13,484	13,795
固定資産合計	113,303	116,050
資産合計	136,558	141,427

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	17,349	19,307
短期借入金	800	800
1年内返済予定の長期借入金	5,311	5,500
リース債務	906	821
未払法人税等	2,375	1,411
賞与引当金	1,065	1,854
役員賞与引当金	83	20
ポイント引当金	398	406
店舗閉鎖損失引当金	10	—
その他	6,447	5,466
流動負債合計	34,748	35,588
固定負債		
長期借入金	13,911	16,686
リース債務	1,074	899
役員退職慰労引当金	179	169
退職給付に係る負債	307	292
預り保証金	4,496	4,489
資産除去債務	5,048	5,074
その他	509	489
固定負債合計	25,526	28,102
負債合計	60,274	63,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,912	3,912
資本剰余金	4,102	4,102
利益剰余金	68,549	69,991
自己株式	△3	△3
株主資本合計	76,562	78,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8	△7
退職給付に係る調整累計額	△269	△259
その他の包括利益累計額合計	△278	△267
純資産合計	76,283	77,736
負債純資産合計	136,558	141,427

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	69,910	72,522
売上原価	51,878	54,703
売上総利益	18,032	17,818
営業収入	757	847
営業原価	251	297
営業総利益	18,538	18,368
販売費及び一般管理費	14,261	15,027
営業利益	4,277	3,341
営業外収益		
受取利息	9	9
受取事務手数料	145	163
受取退店違約金	7	—
債務勘定整理益	5	4
その他	66	55
営業外収益合計	235	232
営業外費用		
支払利息	23	20
その他	3	1
営業外費用合計	27	21
経常利益	4,485	3,551
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除却損	15	13
火災損失	685	—
特別損失合計	701	13
税金等調整前四半期純利益	3,784	3,541
法人税、住民税及び事業税	1,529	1,284
法人税等調整額	△315	△143
法人税等合計	1,214	1,140
四半期純利益	2,570	2,401
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,570	2,401



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純利益	2,570	2,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	1
退職給付に係る調整額	11	10
その他の包括利益合計	16	11
四半期包括利益	2,586	2,412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,586	2,412
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。